

# こどものほんのフロアから こんにちは!

相模大野図書館は、“一般書（大人向け図書）フロア”と“こどもの本のフロア”に分かれています。

“こどもの本のフロア”ってどんな所？という方もいらっしゃるかもしれません。そこで、こちらのページでは、“こどもの本のフロア”に関する情報のお知らせや、季節に合わせたおすすめの児童書を紹介します。

～特集～

スポーツの秋!



体の大きいゾウ、足が速いキリン、這うのが得意なワニ。それぞれの体の特徴を生かして障害物競争をします。だれが一番速くゴールに着くでしょうか？

『あかしろうんどうかい』  
とよたかずひこ／著  
童心社 2007 C



東京 2020 大会からオリンピックの正式種目に追加された、“スポーツクライミング”に挑戦する女の子たちの物語です。物語を楽しみながら、競技のルールや特徴を詳しく知ることもできます。

『わたしのビーナス』  
榎崎 茜／作 本田 亮／絵  
講談社 2019 J913



かけっこ、鉄棒、なわとびや水泳などの基本動作とコツが書かれています。絵が豊富でわかりやすく、細かいポイントが盛りだくさん!

『コツがわかる! 小学生の体育図鑑』  
体育指導のスタートライン／監修  
成美堂出版 2020 J78



動物たちの運動会の様子がかけられた絵本ですが、それだけではありません。すべての文章が回文になっています。くすっと笑える楽しい絵本です。

『さかさことばでうんどうかい』  
西村敏雄／著  
福音館書店 2012 E/あか/ちしき

フロア情報!



こどもの本のフロアでは、常にいくつかの展示を行っています。実は、カウンターの隅でも、こっそり(?)「ミニミニ展示」をしています。その時々や時事に合わせた、タイムリーな展示となっています。児童フロアにお越しの際は、ぜひ、お見逃しなく!!

